

犯罪情報官 速報

「NOTICE」の調査などを装った詐欺などに注意!!

「NOTICE (National Operation Towards IoT Clean Environment)」とは？

近年、様々な機器がインターネットに繋がるようになり、これらの機器は、IoT 機器（例/ウェブカメラ・ルーターなど）と呼ばれます。IoT 機器は、平素の管理が行き届きにくいことなどから、サイバー攻撃の対象となりやすく、諸外国では大規模なサイバー攻撃によりインターネットに障害が生じるなど、深刻な被害が発生しており、2020年のオリンピック・パラリンピック大会などを控える日本でも、対策の必要性が高まっています。

そのため、総務省などでは、IoT 機器に設定されているパスワードが容易に推測されるもの（「password」や「123456」など）かなどを確認し、プロバイダーなどを通じて機器の利用者へ注意喚起を行う取組を 2 月 20 日から行うこととしており、この取組を「NOTICE」と呼んでいます。



NOTICE の調査などを装って、費用の請求やパスワードなどを聞き出す詐欺等が発生するおそれがあります！

- ◆ 利用者への注意喚起は、利用者が契約するインターネットプロバイダー以外からは行われません
- ◆ 費用の請求や設定しているパスワードを聞き出すことは絶対にありません

NOTICE に関する問い合わせ先

NOTICE サポートセンター

0120-769-318（無料・固定電話のみ）、03-4346-3318（有料）

サイバー攻撃を未然に防ぎ、安心・安全に IoT 機器を利用するためには

- IoT 機器のパスワードは、初期設定のものを使わず、複雑なものにするなど適切な設定を行う
- IoT 機器のファームウェアは常に最新のものにする
- 使用していない IoT 機器はインターネットに接続しない（又は電源を切る）



サイバー110番（サイバー犯罪専用相談ダイヤル）
082-212-3110（平日 8:30～17:00）

インターネットを利用した詐欺などサイバー犯罪に関する相談電話です。

- あやしいネットショップで注文してしまった。
- 身に覚えのない料金請求メールが届いた。

こちらの二次元コードを読み取ると、犯罪発生マップにアクセスできます。犯罪発生マップは、犯罪や不審者情報を地図上にわかりやすく公開しています。

